

料金改定に関するQ&A

Q なぜ今回、水道料金を値下げするのですか？人口も減っている中、水道管の更新にお金がたくさん必要だと聞きますが、値下げしても大丈夫ですか？

A 今回の水道料金の値下げは、現在の経営状況が本市が策定している水道事業ビジョンにて予想していた経営状況より改善しており、その分を原資として、計画期間内の水道料金水準の適正化や市民の皆様の負担軽減を目的に行うものです。そのため、今回の水道料金の値下げを行ったことにより、今後の水道施設の更新及び耐震化について支障はありませんのでご安心ください。

Q 今回値下げされた水道料金がずっと続くのですか？

A 今回の水道料金水準の見直し期間はあくまでも水道事業ビジョン計画期間である令和8（2026）年度までの期間となります。したがって、令和9（2027）年度以降の水道料金水準については、その時点での状況も踏まえ、改めて見直すこととなります。

Q なぜ今回、下水道使用料を値上げするのですか？

A 本市では、平成26（2014）年度から加速的な下水道の整備工事を行っています。その結果、事業を運営するための費用（減価償却費）が増加しました。また、平成30（2018）年度に整備工事により増加した費用（減価償却費）や、さらに、今後の未普及地域への整備工事に加えて、流域下水道への負担金の増加、施設の老朽化及び震災対策の投資費用に見合った下水道使用料水準を算定したところ、現状の下水道使用料水準では増加する費用を賄うことができず、事業を運営するための資金が不足することが見込まれます。また、その状況が続くと、今後必要となる施設の老朽化対策や地震対策ができなくなり、市民の皆様に安全・安心に下水道をご利用いただけなくなります。

そのため、これからも市民の皆様に、安全・安心に下水道をご利用いただくためには、下水道使用料の値上げが必要と判断しました。

Q 下水道使用料の値上げによって何か効果はありますか？

A 現在、本市では、下水道による大規模な事故（道路陥没等）は発生しておらず、安心・安全な下水道を維持することができています。今回、下水道使用料を値上げすることで、老朽化した施設を計画的に改築・更新していく「門真市公共下水道ストックマネジメント計画」や大規模地震に備えるための「門真市下水道総合地震対策計画」等の事業を確実に実施することができ、今後も、大きな事故を起こさない安定的な下水道サービスを継続して提供することが可能となります。